

ノルウェーの「銅精鉱所得調整基金制度」その後の動向

……………(社)日本メタルセンター……………(1)

《第3回経済事務系懸賞論文》

第3回経済事務系懸賞論文について

(1) 銅鉱石事情と産銅業……………野村久夫……………(7)

(2) 日本の公害問題に思う
(その基底に流れるいくつかの問題点)……………鶴田栄一……………(17)

(3) わが国の銅製錬業をとりまく今後の課題……………萩野周二……………(28)

錫の歴史……………瀬戸英太郎……………(38)

《昭和52年度日本鉱業協会賞受賞業績》(2)・(3)

BGLを指示薬とするアスコルビン酸滴定による鉱石中の鉄の定量法

……………三上健治……………(44)

カナダ国Kutcho地区における物理探査(とくに流電電位法について)

……………鈴木 徹・吉田秀隆・川崎 潔・橋本浩治……………(50)

昭和53年春季叙勲授章……………(6)

鉱業法関係手数料等大幅引き上げ……………日本鉱業協会業務部……………(58)

◆業界の動き……………(61)

◆統計資料……………(62)

地金価格推移表……………(62)

需給実績表……………(64)

生産統計(2月分)……………(69)